

大阪府の 国保料大幅 値上げ計画



府内237万人が加入している国民健康保険。

大阪府は、今でも高い国保料の大幅値上げを計画しています。

保険料 来年度から 大幅値上げ?!

府は来年度から国保料を府内一本化する計画です。市町村が行っていた独自補助がなくなり、国保料が値上げされることになってしまいます。 保険料を決める権限は来年度からも市町村にあります

(例) 所得200万円・夫婦と子ども2人世帯の国保料(年間)

2017年度

大阪市	37万7,247円
堺市	37万4,618円
吹田市	37万6,338円
高槻市	32万6,357円
東大阪市	40万0,463円
豊中市	35万1,644円
枚方市	37万5,912円

42万
6,312円?

(大阪府の2月試算にもとづいた推計値)

減免制度も大幅縮小!!

災害や失業、低収入などの事情があれば国保料が減免されます。しかし、この減免制度も府内一本化し、大幅に縮小する計画。さらに保険料値上げになります。

現行
大阪市 ▶ 国の低所得者減免にプラスして減免
高槻市 ▶ 国保料が所得の16%を超えると減免
豊中市 ▶ ひとり親・障害者・難病患者世帯に減免
など



廃止



安倍政権は、全国で国保料を都道府県ごとに一本化・大幅値上げしようとしたましたが、国民の反対でできませんでした。代わりに大阪でごり押ししようとしているのが維新府政です。

大阪の国保加入者の所得は18年前の6割にまで減っています。
なのに国も大阪府も国保への補助を減らして、国保料値上げが続いています。

■国保料が所得に占める割合
(1人当たり平均)

The graph shows two upward-trending lines. The top line, labeled '大阪' (Osaka), starts at 9.3% in 1997 and ends at 16.5% in 2015. The bottom line, labeled '全国' (National Average), starts at 8.7% in 1997 and ends at 13.5% in 2015.

年度	大阪	全国
1997年度	9.3%	8.7%
2015年度	16.5%	13.5%

日本共産党

国・府・市町村が
住民の立場に立てば
今すぐできます！

[illegible]

- 1 市町村が独自に保険料率、減免制度を定めることを認めること。
- 2 市町村が独自に保険料抑制や保険料減免などのために法定外繰り入れを行うことを認めること。
- 3 「府内統一」保険料率・減免制度、法定外繰り入れ範囲に制限を設け、市町村が独自に保険料率・減免制度、法定外繰り入れ範囲を定めることを認めること。